令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	30	事業No.	161		
事務事業名	担い手確保・育成支援事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	農業課	開始	H29	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	1	若者が帰ってこられる産業をつくる
			2	飯田市への人の流れをつくる
	分野別計画			地域経済活性化プログラム
				飯田市農業振興ビジョン
	法令・例規等			飯田市認定農業者育成推進資金利子補給金交付要綱
				農業経営基盤強化資金利子助成金交付要綱、飯田市融資主体補助型経営体育成支援事業補助金交付要綱
				飯田市担い手確保・経営強化支援事業補助金交付要綱　ほか

事業目的		
	対象	①市内農業者②就農希望者③移住希望者
	意図	新規就農者の受入れ、意欲ある農業者の育成・支援、移住希望者の受入れ、農業の担い手確保

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	農家数や農業従事者の減少が進む中、地域農業を維持していくためには後継者や新規就農者を育成し農業の担い手を確保するとともに、認定農業者等の意欲ある農業者が地域のモデル的な経営体となるよう支援し、魅力ある地域農業を実現していく必要があります。新規就農者を確保していくためには、相談から研修、就農から経営安定までの支援体制の充実が求められており、生産団体、農業法人及び地域と連携して取り組む必要があります。

2年度取組

取組内容

生産団体等と連携して就農相談会を実施、お試し住宅を活用した農業体験を通して就農希望者を確保し就農研修につなげます。新たに法人と連携した農業研修の仕組みづくりを進めます。

研修生の就農に向けて住宅・農地情報の充実を図り、地域と連携して支援します。新規就農者の経営安定に向けて、国・市制度による支援のほか継続したサポートを実施します。

農繁期の人手不足対策として、新たに宿泊を伴わない地域版ワーキングホリデーを試行実施します。

規模拡大、農業機械の導入や施設整備等による経営改善（効率化・省力化等）を行う意欲ある農業者に対して、資金の融資、施設整備への補助、農業生産施設の固定資産税の補助により、取り組みを支援します。

経費の内容	事業費(千円)
ワーキングホリデー運営費	202
担い手誘致PR活動費	665
お試し住宅水道光熱費等	306
農業研修生支援負担金（市）	1,300
新規就農者支援事業補助金(国・市)	19,170
農業資金運営/利子助成金(県・市)	40,239
意欲ある農業者支援事業補助金(市)	6,000
強い農業・担い手づくり総合支援交付金(国)	20,520
農業生産施設固定資産税補助(市)	211
その他の経費	223

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
国・市制度で支援した新規就農者数	人	8	23	8	12	8		13	
補助金（国）を活用し施設整備した経営体数	件	8	3	3	5	4		4	
補助金（市）を活用し施設整備した経営体数	件	-	-	-	-	16		17	
農業資金融資件数	件	10	20	15	23	15		20	
お試し住宅利用件数（H30～）	件	-	-	-	6	-		60	

2年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	88,836
国庫支出金	0
県支出金	37,138
地方債	0
その他	40,272
一般財源	11,426

特定財源内訳及び補足事項

（県）農業人材力強化総合支援事業補助金（国10／10）　16,500千円
（県）強い農業・担い手づくり総合支援交付金（国３／10）　20,520千円
（県）農業経営基盤強化資金利子助成　118千円
（そ）農業研修生住宅使用料　120千円
（そ）あぐりチャレンジ農業資金貸付預託金回収金　40,000千円
（そ）座光寺おためし住宅雑入　92千円
（そ）担い手基金就農相談会助成金　60千円

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	3	15	1	1,173 0	農業担い手誘致事業費
2	1	6	1	3	15	3	20,609 0	新規就農者支援事業費
3	1	6	1	4	38	1	66,843 0	意欲ある農業者支援事業費
4	1	6	1	4	38	2	211 0	農業生産施設整備支援事業費
5								
6								
7								